



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報



緑窓会(同窓会)総会のご案内 みんな集まろう！

日時 平成25年 **4月13日(土)**
10:00～

場所 緑窓会館内



CONTENTS

ご挨拶	2
同窓会館(緑窓会館)完成	3
ゴルフコンペ開催	3
活躍する同窓生	4
活躍する部活紹介	5
同窓会活動報告	5
学校だより	6・7・8
会計報告	8
掲示板	8
編集後記	8



50回生による人文字

50周年に集え！西脇工業高校は、平成24年に50周年を迎えます。

緑窓会員の皆様へ

緑窓会会長 村上 龍夫
(8回生 電気科)



緑窓会会員の皆様方におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また日頃より母校、兵庫県立西脇工業高等学校の発展と、緑窓会の運営におきまして、ご理解ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

平成24年11月10日に学校創立50周年を迎えます。母校は昭和38年に創立し今年半世紀を迎えます。その間社会情勢は著しい変化を見せており、いろいろな困難にも立ち向かい激動する時代の歴史を作り上げてきたのではないかと思います。我々は生徒総長として掲げられております「自立・創造・誠実・勤労」のもとに優れた英知と体力、そして自然を大切に、心豊かな人創りを教育の基で育った卒業生は、現在の厳しい経済状況の中でも、西脇工業高等学校の卒業生として胸を張り頑張っております。

50年の歴史の中で、陸上競技部が全国高等学校駅伝競走に於いては通算8度の全国制覇という偉業を達成されており、今や全国に西脇工業高等学校の名を轟かせております。また、我々の後輩であります山口衛里さんが、日本の代表としてシドニーオリンピックに出場され、見事に7位に入賞されております。他のクラブ活動も、陸上部を追い抜くように活動をされております。我々の後輩たちの活躍を新聞紙上で見るたびにうれしく思い、この上ない喜びと誇りであります。これからも在校生、また卒業生が活躍してくれることを祈念

しております。

緑窓会が50周年個年事業といたしまして上げておりました同窓会館の建立ですが、会員皆様方のご協力により実行され、創立50周年の式典に参加することが出来ました。会員の皆様方の絶大なるご協力の賜物と深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

同窓会館のネームを在校生より応募いたしましたところ「緑窓会館」に決定いたしました。会館建設の目的であり、会員皆様方が寄り添える場であり、在校生たちが活躍できる場でありたいと思っております。是非一度立ち寄っていただければ幸いです。

これからも緑窓会からの連絡事項、活動報告につきまして兵庫県立西脇工業高等学校のホームページにてお知らせしております。是非ご覧いただき、ホームページ等を通じて、ご意見をお聞かせ願えればと思っております。これからも宜しくお願い致します。

緑窓会の総会が毎年4月の第二土曜日に学校内において開催しております。会員皆様方の出席が不可欠でございます。是非一度ご参加いただき、ご意見をお聞かせ下さい。

最後になりますが、これからの緑窓会（同窓会）活動におきまして、会員皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方がご健勝で、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

GREETING SENTENCE

お祝いならびにご報告

校長 藤本 圭悟



緑窓会の会員の皆様には、平素より母校の教育活動にご理解ならびにご支援を賜り、誠に有り難うございます。

今年は学校創立50周年を迎え、平成24年11月10日（土）に記念式典を実施し、また念願であった同窓会館の完成式を行うことになりました。今後とも緑窓会の皆様方には何かとご支援、ご協力をお願いすることと思いますが、よろしくお願いいたします。

さて、昨今の長引く不況にもかかわらず、今年も各企業から例年並みの求人をいただき、3年生は多くの選択肢の中から希望職種を選び、9月の就職試験に臨むことができました。これもひとえに卒業生の皆様方の地域社会における貢献と各職場での活躍の賜物であり、それらが西脇工業高校への信頼に繋がっていることと思い、あらためて感謝申し上げます。

近年、地域の方々からは生徒の礼儀正しさについて評価していただいておりますが、その他にも、通学路で遭遇した年配者の救助活動や、列車内での視覚障がい者の誘導、県外の高速サービスエリアでの清掃活動などに対して、お礼の電話や手紙が寄せられています。

厳しさの中にも愛情が感じられる指導の下、歴代の教職員と生徒のふれあいの中で育まれてきた実践力の表れと嬉しく受け止めています。

そして、本年度は教育目標として「工業高校としての文武

両道」を掲げました。運動部はもちのこと、文化部の活動のさらなる活躍を期待し、ならびに工業高校本来の「ものづくり」や資格取得にも力を注いでいます。

これまでのところ、部活動に関して運動部では、陸上競技部で中谷圭佑君がスリランカで行われたアジアジュニア選手権5000mで3位入賞。全国インターハイには7名が出場し、5000mで中谷圭佑君が5位、3000m S Cでは村上優輝君が5位に入賞しました。また、男子ソフトテニス部が近畿大会に出場し、1回戦を突破しました。

さらに、野球部が雌伏の時を経て、県秋季大会において私学勢を連破し、勢いとどまる所知らず、の感があります。

一方、文化部では女子囲碁部が全国大会に団体戦で出場。そして、「ものづくり」の分野では、若年者ものづくり競技会近畿大会電気工部門で進藤真一郎君が準優勝、高校生ものづくりコンテスト近畿大会化学分析部門で松本彩香さんが準優勝、近畿・中国ブロックIT・簿記選手権大会で個人の部で杉本梓さんが敢闘賞、団体の部で高橋幸大君が優秀賞を受賞しました。

生徒の多様な可能性を引き出し、伸ばすことのできる学校づくりをめざすとともに、保育園・小学校などへの出前授業や地域のイベントなどへの積極的な参加により、地域に開かれた魅力ある学校づくりを進めていきたいと思っています。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝と、ますますのご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

同窓会館（緑窓会館）完成



緑窓会館披露 挨拶

緑窓会の50周年の一環事業として、かねてからの構想にもございました同窓会館の建設において、会員皆様方の絶大なご協力、ご援助に関して心より厚くお礼を申し上げます。

平成24年6月11日の起工式、安全祈願祭に始まり、10月31日の完成を目指して急ピッチで工事が進められております。会館のネームは在校生より応募し「緑窓会館」に決まりました。緑窓会館は、会員の皆様方が寄り添える場であり、在校生が活躍する場であります。是非一度は、緑窓会館に足を運んでいただければ幸いに存じます。

工事完成の竣工式を平成24年11月4日（日）に執り行いますので、是非会員皆様方のご参加をお願い致します。詳しいことは学校ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認を宜しくお願い申し上げます。



「東京西協会」 入会者を募集しています。

「東京西協会」は、関東圏にお住まいの西脇市出身、あるいは、西脇市にご縁のある皆さんで構成している同郷会です。関東圏にお住まいの西脇工業高校OBの方は、もちろんご加入いただけます。

毎年3月頃に開催する親睦会などを通じて、世代や職種を越えた交流が深められています。また、会員の皆さんには、西脇市が発行している「広報にしわき」や地元の話題を集約して毎月1回お送りしています。

現在、新会員を広く募集しています。関東圏にご在住の皆さん、また、西脇市にご縁があるご親戚やご友人がいらっしゃいましたら、ぜひご加入をお願いします。お申し込み・お問い合わせは下記の事務局までご連絡ください。

《東京西協会の概要》

- ◆年会費 2,000円
- ◆活動内容 毎年1回、総会・親睦会を開催。「広報にしわき」等を毎月郵送。その他の交流事業等を随時実施。
- ◆その他 西脇市HPのトップページ右上「西脇市を調べよう」をクリック、市の概要の中ほど「交流」に東京西協会をコーナーを設置しています。ご覧ください。

《お申込み・お問合せ先：東京西協会事務局》

677-8511 西脇市郷瀬町605 西脇市役所秘書広報課内
TEL: 0795(22)3111 内線206 FAX: 0795(22)1014
メール: hisho@city.nishiwaki.hyogo.jp



第6回 緑窓会ゴルフコンペ開催



4月29日に、西脇カントリークラブに於いて11組40名の参加で、開催されました。日頃の行いの良さからか、今回も良い天気にも恵まれました。今回は、若手メンバーが多数参加していただき本当に、ありがとうございました。

プレー終了後、懇親会成績発表が行われました。和気あいあいのムードの中、次回への闘志をもちつつ盛況のうちに閉会いたしました。

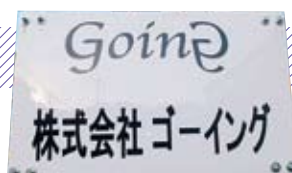
皆様、大変お疲れさまでした。次回も多数の参加をよろしくお願いいたします。

特集 活躍する同窓生

●電気科 20回生 藤井 好光さん

皆さん、こんにちは。

早いもので、西脇工業高校を卒業してから30年近い年月が流れてしまったんですね。私は電気科を卒業し、地元の電気関連の会社へ就職させていただいたのですが、自身の描いたポジショニングとは遠く、親には「石の上にも三年や」と言われましたが、性格上速攻で退社し地元の繊維関連の会社へ就職し、29歳で同じ繊維関連の会社へ転職して製造ノウハウと販売ノウハウを学びました。若い時から独立願望は強かったのですが、何しろこのデフレスパイラルの真ただ中、普通であれば会社でがんばり安定した収入を得て家族のために働くのが一般的なお父さんです。ところが今年に入り「俺の人生はこのまま終わってええの？もっと好きなことやりたいんじゃない？」という悪巧みが浮かびました。正直何の当てもなく先立つものもなく気が付いたら会社を作っていました。世の人から見たら「ホンマのあほ」ですが、やると決めたら前進あるのみ。バックギアはありません。後ろから援護射撃する母ちゃん（嫁）も頑張っているうちはホンマに援護射撃しているでしょうけれど間違えたら撃たれそうな気配が・・・うさ娘たちも今は応援してくれています。ありがたいことに貧乏会社を起こした私に愛の手を差し伸べてくださる会社が何社かあらわれ、まさしく日進月歩で進んでおり、秋以降も新しい事業にチャレンジできそうな気配です。馬鹿な私には財産も無けりゃ、知恵もございません。後ろを見たら援護射撃が



実戦射撃に代わるかもしれない母ちゃん（嫁）とうるさい娘が財産くらいです。ちょっと自信があるのが、地元西脇や全国各地の仕事でお世話になった方との繋がりでしょか。でもここが一番大事なところで、こんなバカが独立すると分かったと電話やメールで激励し、仕事までくれる。こんなに感謝したことは約48年生きてきて無かったような・・・

西脇工業高校の在校生の皆さん。皆さんのご活躍は地域の人たちに聞いたり、新聞等で拝見したりしてうれしく思います。これから進学される方も、就職される方もおられると思いますが、人との繋がりを大事にしてください。そして自らの未来を切り開いてください。こんな話を聞いたことがあります。「赤ちゃんは天を見上げて自らの手で何かを掴もうとしている。それは自身の未来を掴もうとしているんですよ」いい言葉だと思いませんか。

人生これからです。 がんばりましょう。

1枚からのオリジナルマイクロファイバートオル作成しますグループやクラブチーム、部活動等の記念品にいかがでしょうか？

詳しくはgoing@iaa.itkeeper.ne.jp まで



●機械科 42回生 時政 洋平さん

9月にブラジルのサンパウロで開催された第34回世界アームレスリング選手権大会に日本代表として出場して来ました。世界40ヶ国が参加し熱い戦いを繰り上げました。結果は11位と入賞には届きませんでした。しかし世界との実力の差などが分かり数多くの課題を残してくれました。同時に決して届かない差ではないという自信を得る事もできました。

このような機会を与えてくださりさらには支援して下さいた団体、個人の方々に感謝しています。またこれからさらに努力し国際大会で活躍して行きたいと思います。

●工業化学科 4回生 足立 又男さん（行政書士、書家）

千秋万春

母校を卒業して46年の歳月が流れた。時折グラウンドに立つて高校時代を懐古すれば、人生の原点がここで醸成されたことをありがたく思う。

丹波・青垣から通学に往復7時間を要したが、皆勤で修了できたことがすべてであった。

大阪の化学会社に勤めてしばらくして、軽い鬱病になった。この逆境を座禅と書道で救われた後は、恵まれた人生で、夜間大学では生涯の師を得、大学図書館に誘われた。総合情報処理室で、あらゆる論文の分類を担当。その大切さを身をもって体験した。更に英国企業に就職。やがて、故郷の「地域開発」を一生の仕事と決めた。

仕事を換えて、多くの人々の期待に反して生きてきたため、懸命の人生であったはずなのに一貫性のなさに悔いが残った。心がいつも外に向いていた。第二の逆境である。

50歳前半に、大阪大学で6年間、人間学講座を受講。心を

内に向けて観た。すると、一見無駄と思えた道草人生こそ、自己確立の道程であったことに気付き、再度救われた。

二人の息子を育て終えた今では、小さいながらも社会的使命に生きる日々である。「地域文化の興隆」こそ地域開発の総仕上げ。歴史文化の伝承、美術芸術活動の活性化、良き環境社会の保全などを理念として、お返し人生につとめている。

「良師・良友」こそ人生の宝。これを求めるに道の遠さは厭わない。毎日欠かさず葉書5枚を縁ある人へ書き送る。良縁一瞬、凡事徹底の工夫こそ、母校での学びであった。

西工創立50周年の記念すべき節目。益々の称慶（いやさか）をお祈り申し上げます。



活躍する部活紹介

野球部

硬式野球部は現在部員49名（1年23名・2年26名）が在籍し、「克己躍進」をチームスローガンに「目的」と「目標」を重視して活動しています。

「目的」は野球のみならず、様々な活動を通して人間的に成長することです。生活のすべてが野球にも繋がっていることを意識し、校内外清掃活動の清掃活動、挨拶、授業での取り組み、グラウンド整備等を確実に実践していくことで、細やかな気配りができる人材へと成長できることを目指しています。

そして「目標」は未だ経験のない甲子園出場です。平成3年秋季兵庫県大会以降、なかなか上位進出を果たせていないのが現状ではありますが、近年は公立高校と私立高校の実力も拮抗しており、大きく飛躍できるチャンスは確実に広がっています。日々の訓練によって力を蓄え、大事な場面で発揮できる心の強さを磨き続けていけば、必ず道は開けると信じて今後も努力を重ねていきたいと思ひます。

多くの同窓生の方々からの激励、ご声援が部員たちの励みになっており、大変感謝しております。今後も皆様のご期待に添えるよう、精一杯チームづくりを進めていきたいと考えております。より一層のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



Dosou Report 同窓会 活動報告



21回生 昭和59年卒業生 同窓会開催 繊維工学科

平成24年8月14日午後12時30分よりアビカホテルにて第21回生繊維工学科1組、2組、合同の同窓会が参加人数36名にて、盛大に開催されました。

卒業後、同窓会は、今回で2回目の開催だが、前は約20年前に開催されたが、参加できなかったのが、ほとんどの同級生は、卒業後、ほぼ30年ぶりの再会になる。

まず、驚いたのが、担任の藤本先生が今年定年だと言う事だ。学生時代、40代～50代くらいだと思っていたのが、当時、30歳くらいと言う事に驚いた。

同級生も、最初は、顔も変わり、何キロも太った人もいて名前も思いだせない同級生もいたが、しばらくすると、昔の面影を思い出し、途中からはあまり変わってないように思えた。

会場では、学生時代の写真をスクリーンに流して、見たり一人ずつ現況挨拶をしたり、現在、西脇工業に居られる当時の先生のビデオレターを見たりして、和気藹藹、同窓会を楽しんだ。（笹倉克彦）



10回生 昭和48年卒業生 同窓会開催 機械科

さる、8月19日（日）に地元に住んでいる者たちで同窓会を開催することになりました。

急な呼び掛けにもかかわらず、担任の杉田先生を囲んで12名の同士が参加してくれました。近況を兼ねて一人一人自己紹介から始まり、最後は全員で校歌を歌い、来年1月3日に出会うことを約束して会を閉じました。また、2年後の60歳には学年全体で同窓会を開くことも話し合い、楽しい半日を過ごすことができました。（竹中修）



2回生 昭和40年卒業生 同窓会開催 工業化学科

前回から2年ぶりの同窓会を琵琶湖畔で開催し20名の参加者が集まった。今回で通算3回目の開催となり、過去2回の集合写真を見比べて若かりし頃を懐かしみ、お互いの状況を語り合った。

卒業から46年が経過しているので体型や髪型の変化からすぐにはわからない人もいたが、話すと当時の昔話で大いに盛り上がり、とても楽しい時間を過ごすことが出来た。

宴会の最後には次回の幹事も決め、2年後に開催することでお開きとなった。翌日は天気も回復し、早帰り組以外は近くの浮見堂や紅葉には少し早かったが日吉大社を見学したあと帰路に着いた。（守本雅彦）

学科紹介

機械科 定員80名

昭和38年の本校創立時は産業機械科2クラス、新入生88名でスタートし、昭和43年度より産業機械科が募集停止となり、機械科として40名1クラスが設置されました。昭和49年度から80名2クラスとなり、昭和62年度には定員120名3クラスと1学級増設されました。平成8年度には定員80名2クラスに戻り、現在に至っています。機械科は入学希望者も多く、求人豊富です。しかし、クラス減がささやかれたりすることもあります。機械科2クラス、西脇工業高校が6クラス体制を維持できますよう、卒業生や地域の方々の応援をお願いします。

1. 授業

- 基礎基本の充実と実践力・応用力の育成
工業の基本となる「工業技術基礎」「情報技術基礎」「工業数理基礎」、機械の基礎・基本である「製図」「機械設計」「機械工作」をはじめ、電気を学ぶ「生産システム技術」を全員が履修します。
- 進路に応じた科目選択
進路や興味・適性に応じて「電子機械」「原動機」「自動車工学」、進学希望者には必要に応じて「数学Ⅲ」「物理」(H24入学生より)など普通科目の選択が可能です。来年度から、2年生全科で「数学B」と専門科目での選択となり、より一層、進路に応じた科目の選択が可能になります。機械科では「生産システム技術」が選択科目となります。
- 「ものづくり」に重点を置いた学習
座学と実習・実技の連携を図り、「ものづくり」に重点を置いた学習をしています。
- 実習と課題研究
 - ・1年工業技術基礎 旋盤、鍛造、溶接、電気(電気工事の基礎)
 - ・2年実習 旋盤、フライス盤、溶接、MC(マシニングセンタ)、CAD
 - ・3年実習
製作コース 旋盤、エンジンの分解・組立、MC(マシニングセンタ)、製作実習(ベンチの製作)
制御コース 制御、情報、CAD、NCフライス盤
3年実習と課題研究は2クラス同時展開で、同時に80名近くの生徒が10名までの各ショップ・テーマに分かれて「ものづくり」に取り組んでいます。3年実習はコース制で、製作コースと制御コースのどちらかを選択します。
今年度の課題研究のテーマはリモコン式ロボット、自走式ロボット、マイコンカー、技能検定(旋盤)、技能検定(MC)、ソーラーカー製作、書見台(製図室用)、木製玩具、パズル、ピンボール、靴箱、風力発電、脚立、台車、スピーカーユニット、野球のカウントボード、スクワット台、DVDアルバム、コンピュータゲームなど、さまざまなテーマで2-3人の班に分かれて取り組んでいます。



2. 資格取得

計算技術検定3級、情報技術検定3級、基礎製図検定、機械製図検定を全員が受験し、計算技術検定3級は機械科1年生80名中76名合格(H24)、技能検定は「旋盤3級」17名中13名合格(H23)、「MC3級」10名中9名合格(H23)など高い合格率を残しています。他に任意でワープロ検定、危険物取扱者、ガス溶接、アーク溶接、フォークリフト、2級ボイラー技士など多数の資格に多くの生徒が挑戦しています。

3. 工場見学

- 2年 三菱重工業(株)神戸造船所
- 3年 管内工場見学
学校に近く、先輩が多くお世話になっている身近な企業を見学しています。
今年度は藤井電工(株)、(株)トッパンコミュニケーションプロダクツ、(株)リコー、富士通周辺機(株)、光洋機械産業(株)、(株)アライドマテリアル、稲坂油圧機器(株)、王子チヨダコンテナ(株)を見学させていただきました。



4. 特別非常勤講師活用講座

- 1年 講師：「トヨタカローラ兵庫」より派遣依頼
内容：自動車の構造、整備、動力、安全、働く者の心構え など
- 2年 講師：「稲坂油圧機器(株)」より派遣依頼
内容：企業概略、製品の設計、加工工程、生産の流れ、期待される社会人 など
1・2年とも各6時間2学期に実施予定。

5. 行事



○工業祭、工業教育フェア、地域行事(西脇産業フェスタ)など積極的に参加しています。(工作教室でスズの鋳造によるキーホルダーづくり)



○ものづくりコンテスト(旋盤作業部門)
この3年間、毎年参加しています



○オープンハイスクール

毎年、約40名の3年生が自主的にボランティアで補助生徒として、中学生の対応・指導をします。今年は機械科では7月26日に実施。中学生180名、西工生38名が参加しました。

○体育大会8連覇

行事に対して多くの生徒が積極的に参加します。特に体育大会に関しては意欲的で、機械科がH17年度からH24年度まで8年連続優勝を成し遂げました。

○小高連携事業

近隣の小学校に生徒が出向いて授業をします。今年は楠丘小学校で機械工学部の生徒が小学生に自然エネルギーについてレクチャーした後、ソーラーカーのデモ走行や、カーの試乗などで交流しました。

6. 高い部活動加入率

西脇工業高校生は部活動加入率が高く、今年度7月時点で全校生708名中、未加入者は1年10名、2年19名、3年24名、部活動加入率92.5%です。とりわけ、機械科の生徒の加入率は高く、機械科生徒235名中、未加入者は1年1名、2年8名、3年5名、部活動加入率94%で、そのほとんどが運動部に所属しています。

平成23年度 部活動戦績

体 育 部

男子 ソフトテニス部	〈平成23年度北播磨高等学校春季ソフトテニス大会〉			
	個人戦 男子	優勝	細田大晴	畑中敦貴
		第3位	加藤楓	宮崎一馬
	〈第7回北播磨高等学校夏季ソフトテニス大会〉			
	男子1位	トーナメント第3位		
	西脇工業Bチーム	大久保勇作	菅野智基	浦川雄哉
			村上大樹	山尾修矢
			福岡賢哉	中井大貴
個人戦	優勝	細田大晴	宮崎一馬	
	第3位	広田溪介	牧浦光沢	
	〈第58回西脇市民体育大会〉			
一般男子の部	第2位	細田大晴	宮崎一馬	
	第3位	大久保勇作	菅野智基	
女子 ソフトテニス部	〈平成23年度北播磨高等学校春季ソフトテニス大会〉			
個人戦 女子	第3位	西川美祐	生田聖佳	
〈平成23年度北播磨高等学校夏季ソフトテニス大会団体戦〉				
女子2位	トーナメント優勝	西脇工業Aチーム		
		西川美祐	生田聖佳	中宗真佑
		西山智穂	神月和葉	小峠香苗
		西川美祐	生田聖佳	
陸上競技部	〈第59回兵庫リレーカーニバル〉			
	男子5000m	第2位	中谷圭佑	14分32秒69
		第2位	翁田あかり	9分45秒86
	〈第27回ジュニア陸上競技選手権大会〉			
男子5000m	第4位	勝亦祐太	14分54秒86	
〈第64回兵庫県高等学校陸上対校選手権〉				
女子1500m	第3位	翁田あかり	4分32秒99	
女子3000m	第3位	清政愛理	9分46秒25	
	第4位	翁田あかり	9分51秒63	
〈第79回兵庫陸上競技選手権大会〉				
男子3000m	第1位	藤原滋記	8分43秒07	
	第3位	馬場絢也	8分58秒27	
男子5000m	第1位	三浦雅裕	14分22秒97	
女子1500m	第1位	翁田あかり	4分34秒92	
	第3位	清政愛理	4分37秒27	
〈第64回全国高等学校陸上競技対校選手権大会〉				
男子5000m	第8位	勝亦祐太	14分18秒91	
〈第63回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉				
1年男子1500m	第2位	馬場絢也	4分07秒98	
2年男子1500m	第1位	浅川倭生	3分57秒62	
1年男子5000m	第1位	藤原滋記	15分14秒13	
	第3位	山本翔馬	15分32秒77	
2年男子5000m	第1位	中谷圭佑	14分46秒66	
	第2位	廣田雄希	14分47秒78	
2年男子3000mSC	第2位	村上優輝	9分17秒66	
2年女子3000m	第2位	清政愛理	9分50秒62	
2年女子1500m	第3位	清政愛理	4分26秒11	
〈第44回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉				
2年男子1500m	第1位	浅川倭生	3分53秒10	
2年男子3000mSC	第3位	村上優輝	9分14秒50	
1年男子5000m	第1位	藤原滋記	14分57秒08	
	第2位	山本翔馬	15分17秒19	
2年男子5000m	第1位	中谷圭佑	14分44秒52	
	第2位	廣田雄希	14分45秒70	
2年男子総合	第3位	西脇工業高等学校	29点	
2年女子1500m	第3位	清政愛理	4分25秒79	
2年女子3000m	第1位	清政愛理	9分29秒43	
〈第20回姫路陸上競技選手権大会〉				
男子5000m	第1位	浅川倭生	14分33秒95	
	第2位	永信明人	14分38秒39	
	第3位	牧浦聖士	14分46秒13	
女子3000m	第3位	翁田あかり	9分51秒88	
〈第64回東播磨高等学校総合体育大会陸上競技大会〉				
男子5000m	第3位	磯口晋平	15分12秒66	
女子1500m	第2位	角田虹彩	4分39秒14	
〈第31回日本海駅伝競走大会〉				
総合の部	第2位	西脇工業高等学校	A	記録 2時間04分30秒 大会新
	第1区	廣田雄希	29分45秒	区間4位
	第2区	浅川倭生	8分35秒	区間2位
	第3区	三浦雅裕	24分00秒	区間2位
	第4区	中谷圭佑	23分46秒	区間4位
	第5区	藤原滋記	8分32秒	区間4位
	第6区	牧浦聖士	14分51秒	区間1位
	第7区	永信明人	15分01秒	区間1位
〈第66回国民体育大会〉				
少年A男子5000m	第3位	勝亦裕太	14分06秒43	
少年B男子3000m	第2位	藤原滋記	8分21秒29	
〈第66回東播磨高等学校男子駅伝競走大会〉				
総合の部	第1位	西脇工業高等学校	記録 2時間8分54秒	
	第1区	三浦雅裕	30分41秒	区間1位
	第2区	浅川倭生	8分52秒	区間1位
	第3区	勝亦裕太	24分54秒	区間1位
	第4区	廣田雄希	25分32秒	区間1位
	第5区	村上優輝	8分45秒	区間1位
	第6区	永信明人	15分16秒	区間1位
	第7区	中谷圭佑	14分54秒	区間1位
総合の部	第1位	西脇工業高等学校	記録 1時間12分32秒	
	第1区	清政愛理	20分17秒	区間1位
	第2区	翁田あかり	13分41秒	区間1位
	第3区	吉山侑里	11分01秒	区間3位
	第4区	石本里緒奈	10分12秒	区間1位
	第5区	南 優子	17分21秒	区間1位
〈第66回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉				
総合の部	優勝	西脇工業高等学校	記録 2時間05分13秒	
	第1区	中谷圭佑	30分09秒	区間1位
	第2区	浅川倭生	8分28秒	区間1位
	第3区	勝亦裕太	24分58秒	区間1位
	第4区	廣田雄希	23分45秒	区間1位
	第5区	村上優輝	8分33秒	区間1位
	第6区	永信明人	14分37秒	区間1位
	第7区	三浦雅裕	14分43秒	区間1位
総合の部	第2位	西脇工業高等学校	記録 1時間11分22秒	
	第1区	清政愛理	19分56秒	区間2位
	第2区	翁田あかり	13分35秒	区間2位
	第3区	石本里緒奈	10分06秒	区間2位
	第4区	角田虹彩	10分19秒	区間5位
	第5区	南 優子	17分26秒	区間3位

体 育 部

陸上競技部	〈第62回近畿高等学校駅競走大会〉 男子総合の部 第1位 西脇工業高等学校 記録 2時間6分52秒 第1区 中谷圭佑 29分17秒 区間1位 第2区 藤原滋記 8分41秒 区間2位 第3区 廣田雄希 24分55秒 区間1位 第4区 浅川倭生 24分28秒 区間2位 第5区 山本翔馬 9分10秒 区間4位 第6区 牧浦聖士 14分41秒 区間1位 第7区 村上優輝 15分40秒 区間2位 〈第27回近畿高等学校駅競走大会〉 女子総合の部 第3位 西脇工業高等学校 記録 1時間11分11秒 第1区 清政愛理 19分36秒 区間3位 第2区 翁田あかり 13分25秒 区間3位 第3区 石本里緒奈 9分57秒 区間7位 第4区 角田虹彩 10分24秒 区間5位 第5区 南 優子 17分49秒 区間4位 〈第62年全国高等学校駅競走大会〉 総合の部 第4位 記録 2時間05分42秒 第1区 廣田雄希 30分32秒 区間20位 第2区 藤原滋記 8分21秒 区間4位 第3区 中谷圭佑 24分26秒 区間3位 第4区 浅川倭生 23分53秒 区間7位 第5区 村上優輝 9分01秒 区間4位 第6区 牧浦聖士 14分51秒 区間7位 第7区 三浦雅裕 14分38秒 区間5位 〈第4回西脇多可新入高校駅伝大会〉 男子の部総合 第2位 西脇工業高等学校 記録 2時間7分15秒 第1区 藤原滋記 30分22秒 区間6位 第2区 馬場絢也 8分41秒 区間15位 第3区 牧浦聖士 25分13秒 区間7位 第4区 廣田雄希 25分49秒 区間1位 第5区 浅川倭生 9分16秒 区間12位 第6区 村上優輝 14分57秒 区間2位 第7区 浅川倭生 14分52秒 区間1位 女子県内の部 優勝 西脇工業高等学校 記録 1時間15分20秒 第1区 石本里緒奈 21分09秒 県内区間賞 第2区 清政愛理 13分17秒 県内区間賞 第3区 吉岡美咲希 10分38秒 第4区 岡本素貴 12分13秒 第5区 角田虹彩 18分03秒 〈第35回春の高校伊那駅競走大会〉 男子総合の部 第2位 西脇工業高等学校 記録 2時間09分39秒 (大会新) 第1区 浅川幸生 19分29秒 区間3位 第2区 中谷圭佑 28分49秒 区間2位 第3区 村上優輝 22分07秒 区間6位 第4区 牧浦聖士 15分40秒 区間4位 第5区 廣田雄希 26分45秒 区間4位 第6区 藤原滋記 16分49秒 区間3位		
	サッカー部 〈2010年10月～2011年3月 東播1部リーグ戦〉 リーグ戦 第1位 西脇工業高等学校 順位決定戦 準優勝 西脇工業高等学校 〈第58回西脇市民体育大会〉 高校生の部 準優勝 西脇工業高等学校 最優秀選手賞 玉田大明 柔道部 〈平成23年度東播磨高等学校春季柔道大会〉 男子73kg級 第3位 山田和正 第3位 岡田恰士 空手道部 〈平成23年度東播磨春季空手道大会〉 女子個人形 第3位 高崎 彩 〈第37回関西空手道 連合会 演武大会〉 男子個人組手 第1位 田中勇貴 男子個人形 第1位 田中勇貴 〈平成23年度東播磨総体空手道大会〉 女子個人形 第3位 高崎 彩 男子 〈第55回全国高等学校総合体育大会バレーボール競技〉 第5位 西脇工業高等学校 優秀選手賞 金川 佑介 〈平成23年度秋季東播磨高等学校総合体育大会〉 1部リーグ 第3位 西脇工業高等学校 〈平成23年度橋尾杯争奪北播バレーボール大会〉 優勝 西脇工業高等学校A 準優勝 西脇工業高等学校B 〈平成23年度東播磨高等学校バレーボール新人大会〉 第2位 西脇工業高等学校 優秀選手賞 森本翔貴 水泳部 〈東播高等学校総体水泳競技大会〉 男子50m背泳ぎ 第3位 32秒08 藤原健太郎 男子100m自由形 第4位 1分00秒20 藤原健太郎 男子50m自由形 第6位 27秒36 藤原健太郎 男子100m平泳ぎ 第5位 1分18秒65 田中孝之 男子50m平泳ぎ 第6位 34秒97 田中孝之 女子100m平泳ぎ 第2位 1分25秒04 女子50m/タフライ 第2位 32秒90 松浦瑠依 剣道部 〈平成23年度多可町剣道大会〉 高校一般女子の部 優勝 中島明日香 男子 〈小野市会長杯バスケバスケットボール大会〉 高校男子の部 準優勝 優秀選手 谷尾 謙 文化部 囲碁将棋部 〈第35回全国高校囲碁選手権大会兵庫大会〉 女子団体戦 第2位 西脇工業高等学校 〈第39回兵庫県高等学校将棋選手権大会〉 女子団体戦 準優勝 西脇工業高等学校 女子個人戦 準優勝 蛭田真世 〈第35回全国総合文化祭囲碁部門大会〉 第3位 竹内真子 〈第34回兵庫県高等学校総合文化祭囲碁部門大会〉 女子個人戦 第3位 竹内真子 野外活動部 〈第23年度東播磨登山大会〉 第2位 西脇工業高等学校 吹奏楽部 〈第58回吹奏楽部コンクール東播大会〉 高等学校 小編部門 銀賞 〈第39回兵庫県アンサンブルコンテスト東播大会〉 金賞8重奏 銀賞 西脇工業高等学校 打楽器5重奏 銀賞 西脇工業高等学校 放送部 〈第58回NHK杯全国高校放送コンテスト校内放送活動研究会〉 研究発表部門 研究奨励 研究テーマ「卒業式の音響改善」 〈第35回兵庫県総合文化祭放送文化部門決勝大会〉 テレビ番組 小部門 奨励賞 作品名「石の上にも50年」 〈第7回兵庫県第3地区放送フェスティバル〉 朗読部門 佳作 大西 凱 情報工学部 〈平成23年度第22回工業教育フェアロボット競技〉 二足歩行ロボット「カレコ」部門 優勝 21 江藤貴仁、11 松井美優 二足歩行ロボット「サッカー」部門 準優勝 21 板倉由樹、2S 大西 涼 1S 多田怜平、1M1 山本章悟		

※平成24年度の最新情報は母校ホームページで！

進路指導部

今年、3年生の進路希望は就職68%、進学32%と昨年よりやや就職希望者は減少しているが、依然としてその比率が高く、また今年は特に女子の就職希望者が増え、昨年同様厳しい状況であった。

進路指導部としては、そのような状況を踏まえ、いち早く企業訪問を繰り返し、求人確保に努めました。しかし、各企業とも「採用計画が立たない」などの理由で企業社数、求人数は若干減少しています。

その結果、男子については昨年並みの不調者は出ているものの、ほぼ希望に叶う企業に内定しました。女子については、介護職やサービス業を希望する生徒が少なく、調整が大変困難で

平成24年3月卒業生(49回生)の主な就職先・進学先をあげておきますのでご覧下さい。

【主な就職先】

〈管内〉I.S.T・アイカハリマ・IDEC・アクシスマテリア・アマダ・アライドマテリアル・
いけうち・稲坂歯車・稲坂油圧機器・エスケー化研・王子チヨダコンテナー・
オーナーばり・大西コルク・小倉屋柳本・がまかつ・加美電機・協同工芸社・公友不動産・
コタニ・是常精工・澁谷工業・新興刃物・菅野包装資材・千住金属工業・築野食品工業・
ツバキエマソン・DNPメディアテクノ関西・トッパンコミュニケーションズプロダクツ・
トッパンTDKレーベル・トッパンパッケージプロダクツ・日本臓器製薬・日本ワキコ・
服部テキスタイル・パンチ工業・藤井電工・フジパングループ本社・ユタックス・
リコー池田事業所・YKKAP
〈県内〉アイカ工業・ITセミコン・カネミツ・川崎重工業・川崎重工業明石・関西電力・

【主な進学先】

〈大学〉大阪学院大・大阪経済大・大阪工業大・神奈川大・京都外国語大・京都精華大・
近畿大・高知工科大・神戸学院大・神戸国際大・鈴鹿医療科学大・園田学園女子大・
同志社大・日本体育大・姫路獨協大・兵庫大・流通科学大・早稲田大

はあったが、製造職を中心に専門学科で学習した分野や事務職にも数名の者が内定をいただきました。

このような結果は、今年で50周年を迎える西脇工業高校の伝統が毎年、毎年タスキリレーされ、地域での評価が依然として高く、この厳しい状況下でも就職に強い西脇工業高校の要因になっていると思います。

また、進学については、いよいよ10月より工業高校推薦枠やAO入試など様々な入試形態により、大学・短大・専門学校の入試試験が始まります。特に近年は工業系の学部だけでなく、経済や経営、外国語系などの大学も可能になってきています。

今後もこのような状況に満足することなく、ますますのレベルアップを図り「企業の即戦力」として活躍できる人材を育てなければならぬと感じています。

関電プラント・キャタピラー・ジャパン・極東開発工業・近畿工業・神戸製鋼所加古川・
神戸製鋼所高砂・神戸電鉄・コベルコクレーン・神鋼環境ソリューション・神鋼鋼線工業・
神鋼物流・住友金属工業・住友電気工業・太平工業・多木化学・但馬銀行・タマボリ・
東洋電機・西日本旅客鉄道・日油・パナソニックポリテクノロジ・ビューテック・
兵庫バルブ工業・古野電気・三菱重工業高砂・三菱電機伊丹・
三菱電機神戸製作所電力システム・三菱電機コミュニケーションネットワーク・
三菱電機三田・三菱電機通信機・三菱マテリアル・大和製衡
〈県外〉かんでんエンジニアリング・キャタピラー・ウエストジャパン・きんでん・
日本触媒・阪神電気鉄道 など
〈公務員〉自衛隊・北はりま消防・兵庫県警察

〈短期大学〉大阪産業大学短大・新見公立短大・湊川短大
〈専門学校〉ECC国際外語・大原簿記神戸校・大阪工業技術・神戸医療福祉三田校・
神戸電子・西神看護・東洋医療・トヨタ神戸自動車・中日本航空・日本分析化学・
姫路情報システム・兵庫県総合衛生 など

掲 示 板

NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS

平成23年度「緑窓会」会計報告

収入の部

項 目	決 算 額	摘 要
前年度よりの繰越金	73,687,733	
	13,367,861	決済用普通預金(三井住友銀行)
	20,087,027	決済用普通預金(但馬銀行)
	207,845	決済用普通預金(中兵庫信用金庫)
	25,000	決済用普通預金(兵庫県信用組合)
	10,000,000	定期預金(三井住友銀行)
	10,000,000	定期預金(但馬銀行)
	10,000,000	定期貯金(中兵庫信用金庫)
	10,000,000	定期貯金(兵庫県信用組合)
入 会 金	240,000	平成23年度入学生会より徴収(1,000×240名)
会 費	2,100,000	在校生(準会員)より徴収(3,000×695人)(250円×60ヵ月分)
預 金 利 息	40,738	
	3,209	定期預金利息(三井住友銀行)
	114	定期預金利息(但馬銀行)
	21,410	定期預金利息(中兵庫信用金庫)
	16,005	定期預金利息(兵庫県信用組合)
合 計	76,068,471	

支出の部

項 目	決 算 額	摘 要
事 業 費	3,146,286	
	2,528	総会開催費
	100,000	寄託金(東日本大震災義援金)
	31,550	臨時役員会お茶代
	200,000	50周年記念寄付一部
	147,000	ゴルフコンペ記念品
	186,960	卒業生への記念品(印鑑)
	13,100	新規通帳用印鑑(50周年)
	15,750	神戸新聞社・振り込み手数料
	420,525	どしつ管理・振り込み手数料(同窓会館)
	12,450	議事録郵便代
	1,605,801	小野高速印刷(会報・ゴルフコンペ案内)
	16,268	国税局への交通費・高速料金(2回分)
	30,217	全国大会出場 お祝い金(開募部)・お祝い袋
	300,105	全国大会出場 お祝い金(陸上部)・お祝い袋
	60,000	同窓会お祝い金(212.43回生)(13回生全科)
慶 弔 費	99,395	
	99,395	転退職職員饗別・饗別袋
合 計	3,245,681	

差引残高 76,068,471 - 3,245,681 = 72,822,790

項 目	決 算 額	摘 要
翌年度への繰越金	72,822,790	
	11,979,639	決済用普通預金(三井住友銀行)
	20,087,141	決済用普通預金(但馬銀行)
	714,470	決済用普通預金(中兵庫信用金庫)
	25,005	決済用普通預金(兵庫県信用組合)
	10,000,000	定期貯金(三井住友銀行)
	10,000,000	定期貯金(但馬銀行)
	10,000,535	定期貯金(中兵庫信用金庫)
	10,016,000	定期貯金(兵庫県信用組合)

以上の通り報告致します。平成24年4月6日 緑窓会会計係 井本真弓
監査の結果、通帳および領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます。
平成24年4月9日 監査 竹中 修

原 稿 募 集

会員の皆様から様々な原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc...

方法は、緑窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、卒業年次(回)、クラス、住所、氏名(回生)、TELをお忘れないうようお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。

[掲載申込 7月末まで]

各種同窓会開催を応援します！

今回の緑窓会会報は、平成25年10月に会報の発刊を予定しております。開催時期により対象回生・クラスだけに返信ハガキ等も封入することも可能ですので緑窓会事務局までご相談ください。また、開催補助金も行っております。補助内容につきましては、事務局までご連絡下さい。同窓会の開催後は、開催模様の文章(400～600字程度)と写真とともに同窓会事務局へご報告下さい。次号緑窓会報へ掲載させていただきます。

申請内容：どういった同窓会か。(学年会、クラス会、部活動OB会etc...) 開催日時、開催対象人数(事務局で確認することも可能です)、開催場所。

同窓会名簿作成について

平成24年母校創立50周年を記念しまして、10年振りに会員名簿を作成いたしました。ご希望の方は、下記までご連絡下さい。尚、ご購入の際にご本人確認をさせていただきます場合がございます。

- 連絡先：同窓会名簿発行事務局

小野高速印刷(株) 〒670-0933 姫路市平野町62

☎フリーダイヤル：0120-66-7754 FAX：0120-81-2299

- ホームページ(同窓会++) <http://dousou.info>

TOPページ「住所変更はこちら」より

編 集

Editor's note

後 記

ここ数年、夏＝猛暑と言われ続いておりますが、会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

朝・夕は幾分過ごしやすくなり、実りの秋を迎え、各種スポーツ大会、〇〇狩り、ハイキング等、屋外に出て行くのも楽しい季節となりました。また、11月にはいよいよ同窓会館も竣工式を行なうこととなりました。今後は、情報交換や同窓会、OB会、クラス会など、交流の場として気軽にご利用いただきたいと思います。ご利用いただいた際の情報は事務局・学校宛にお寄せいただき、この会報の中でお知らせしていきますので皆様のご協力をお待ちしています。